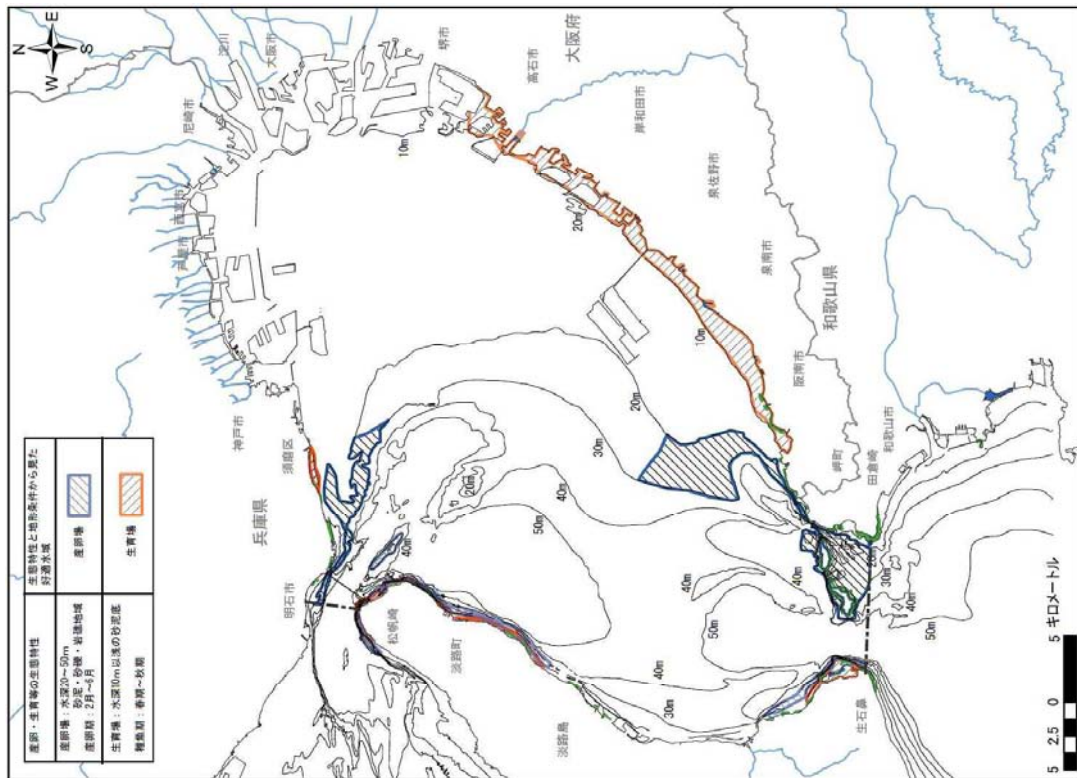
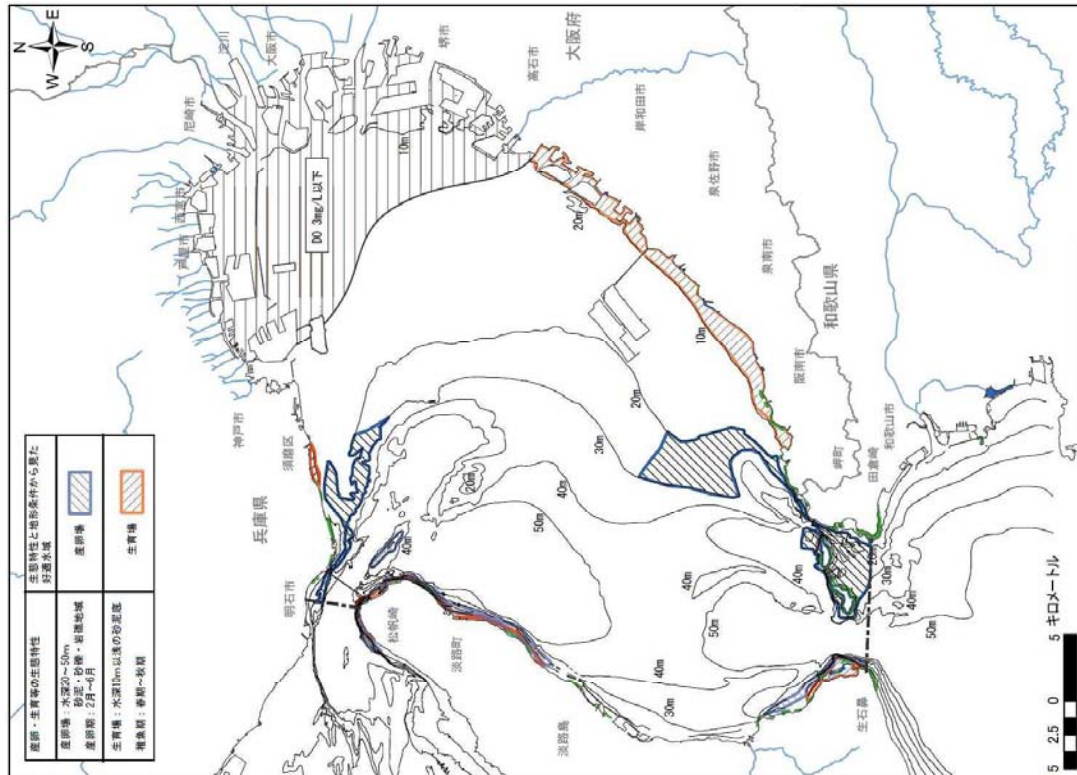




大阪湾 生態特性、地理条件からみた好適な水域

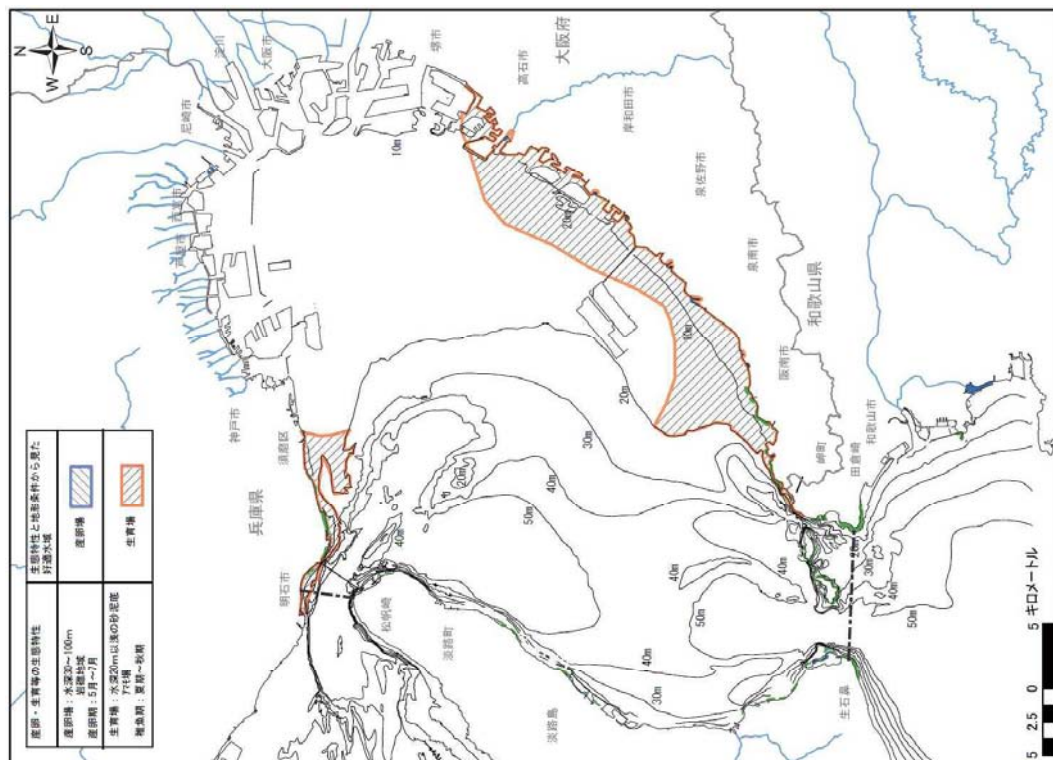
【魚種：ヒラメ（産卵場）（生育場）】



大阪湾 生態特性、地理条件及び水域条件からみた好適な水域

【魚種：ヒラメ（産卵場）（生育場）（D0 好適水域）】

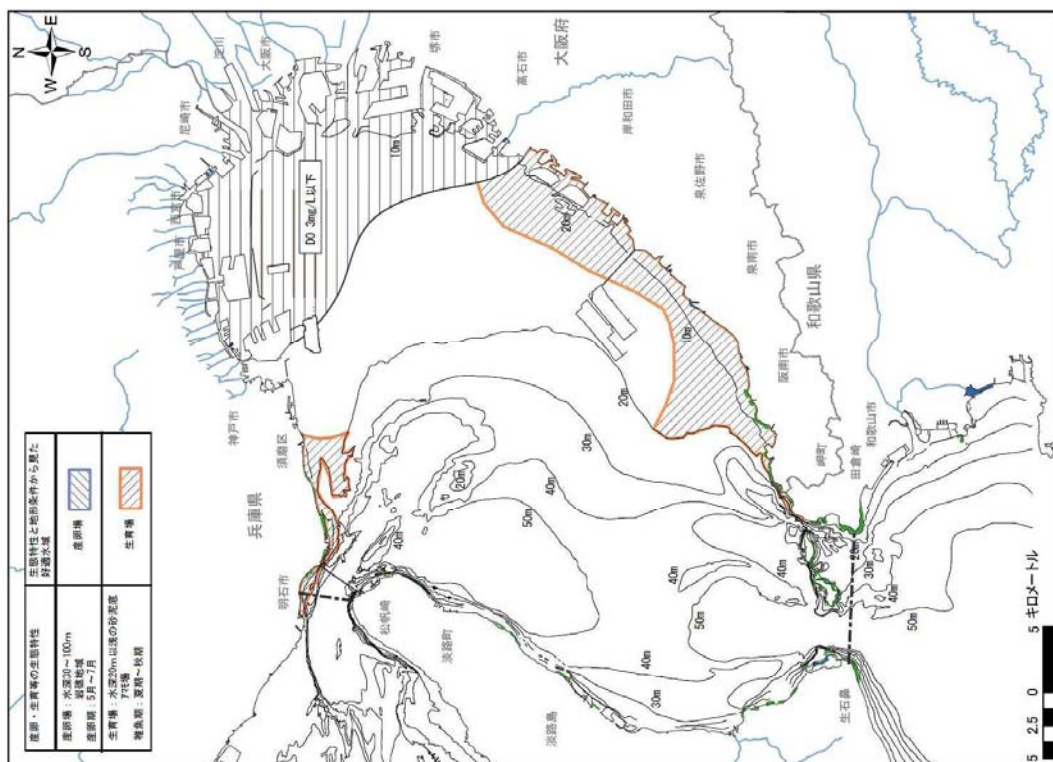
図 9 (4) ヒラメの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）



大阪湾 生態特性、地理条件からみた好適な水域

【魚種：マダイ（産卵場）（生育場）】

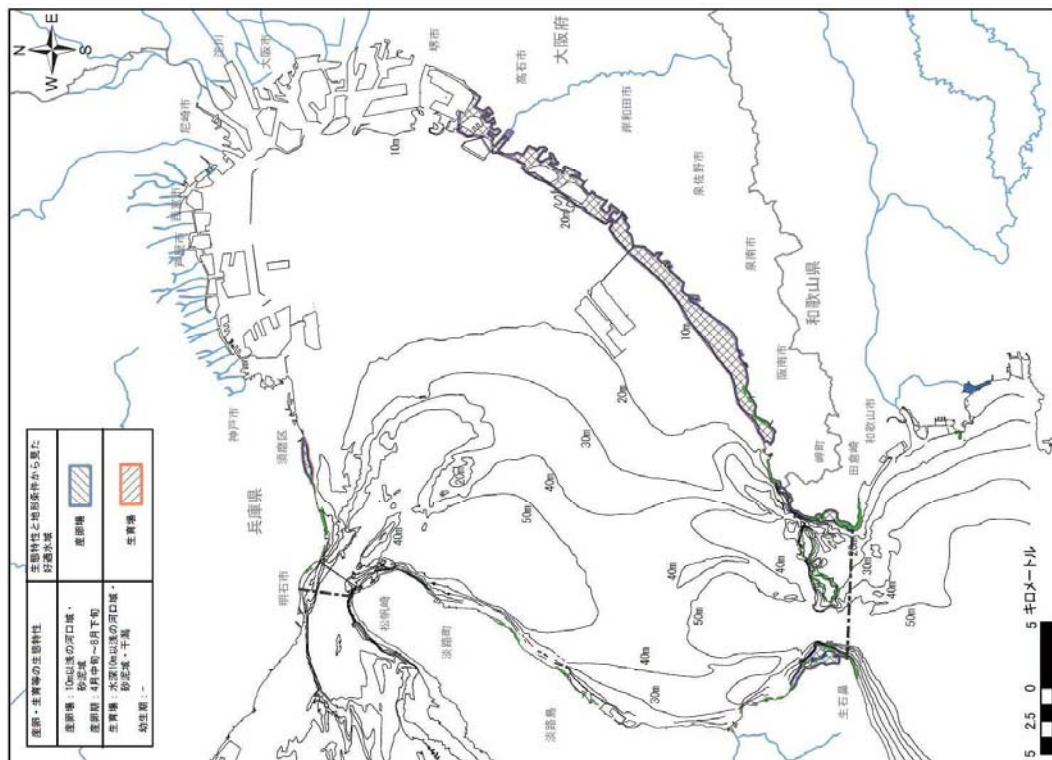
図 9 (5)



大阪湾 生態特性、地理条件及び水域条件からみた好適な水域

【魚種：マダイ（産卵場）（生育場）（D0 好適水域）】

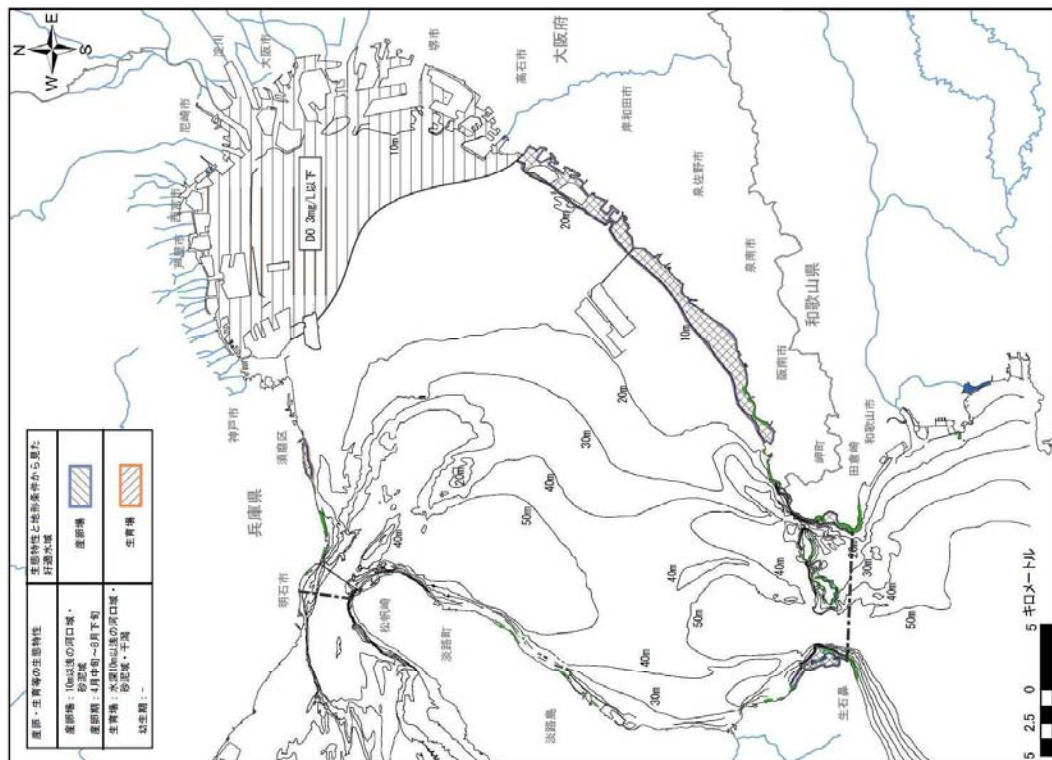
（産卵場・生育場）



大阪湾 生態特性、地理条件からみた好適な水域

【魚種：ガザミ（産卵場）（生育場）】

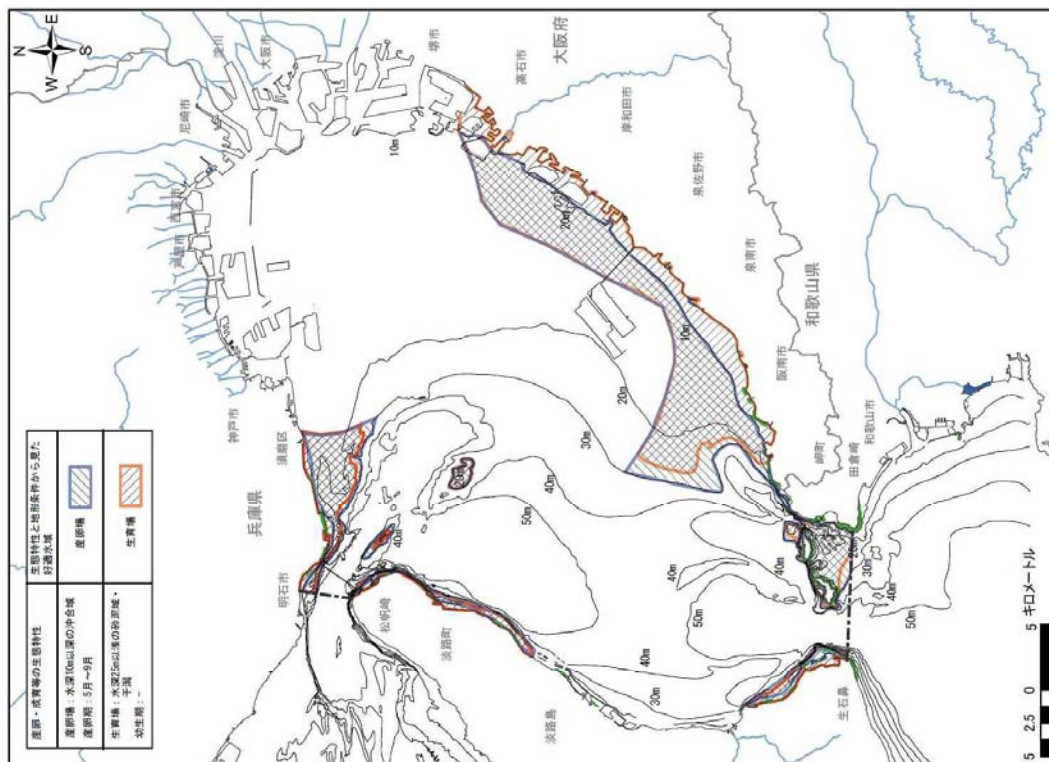
図 9 (6)



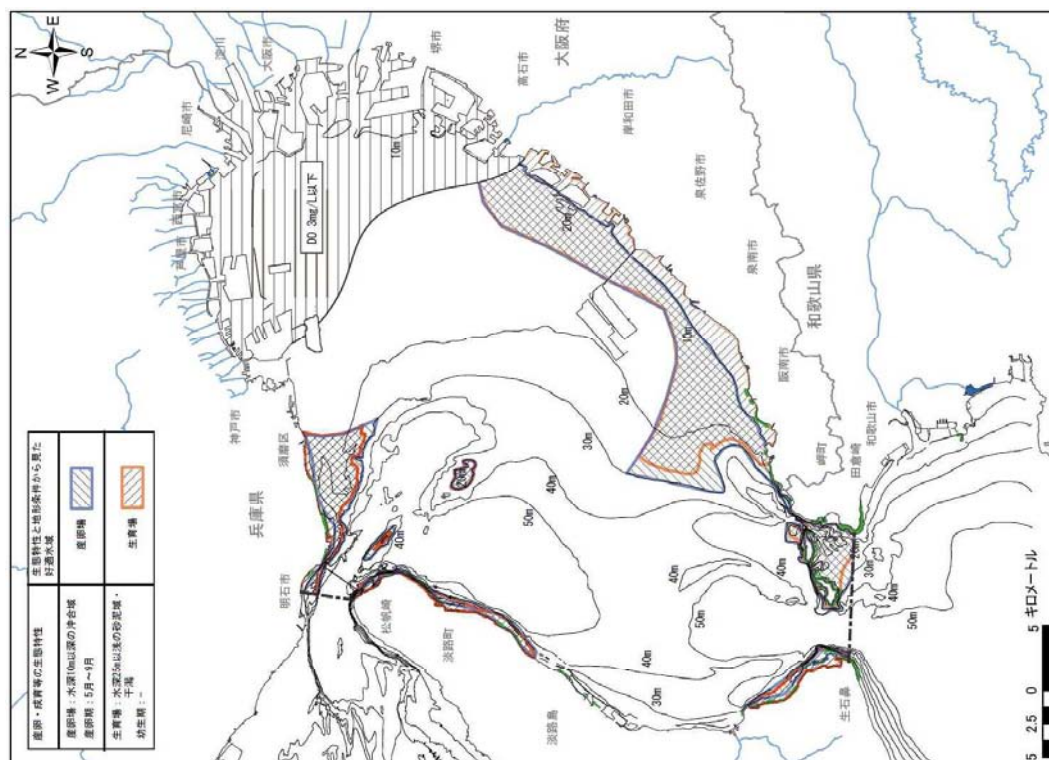
大阪湾 生態特性、地理条件及び水域条件からみた好適な水域

【魚種：ガザミ（産卵場）（生育場）（D0 好適水域）】

図 9 (6) ガザミの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）



大阪湾 生態特性、地理条件からみた好適な水域
【魚種：クルマエビ（産卵場）（生育場）】



大阪湾 生態特性、地理条件及び水域条件からみた好適な水域
【魚種：クルマエビ（産卵場）（生育場）（D0 好適水域）】

図 9 (7) クルマエビの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

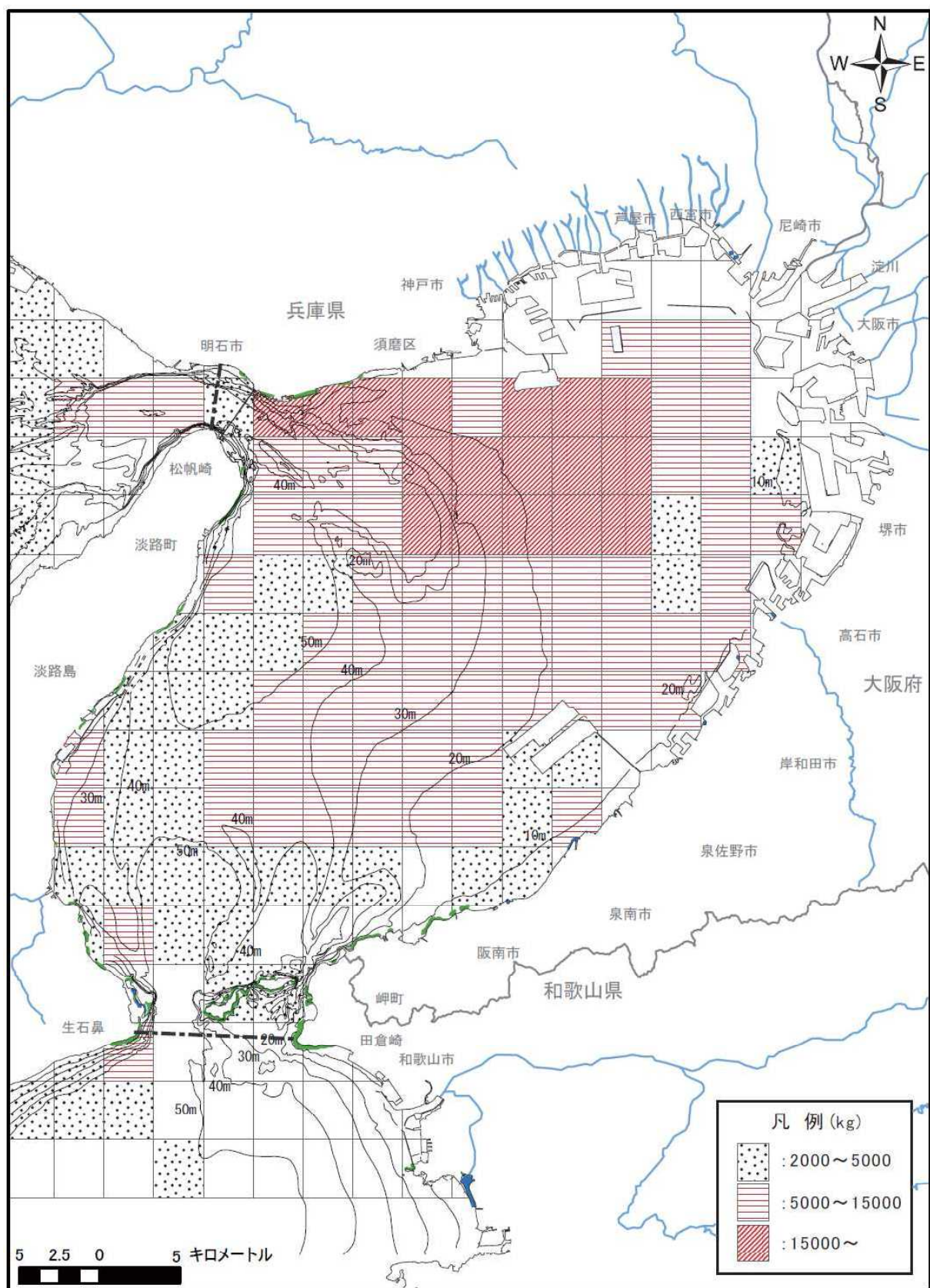
《主要魚介類 7 種の漁場分布からみた干潟・藻場等の利用状況》

次頁以降、図 10(1)～図 10(9)に主要魚介類の漁場分布を示す。

漁獲高の多いエリア（メッシュ）においては親魚の分布が密であることを表していると考え、それらのエリアに存在する干潟・藻場は産卵場として利用されている可能性が高いと考え、漁場メッシュ図と干潟・藻場分布の重ね合わせにより、下表のように整理される。

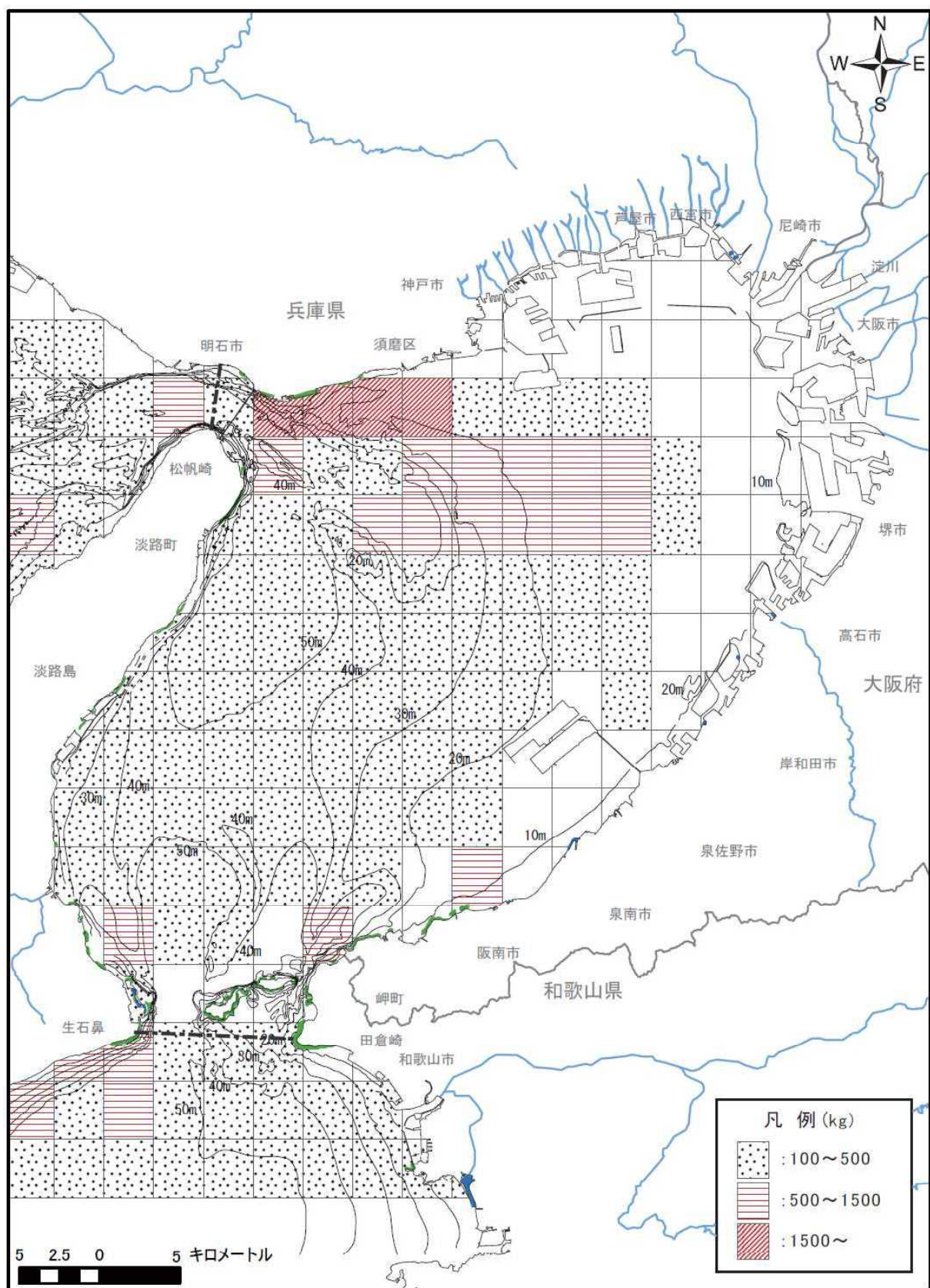
表 8 主要魚介類 7 種の漁場分布からみた干潟・藻場等の利用状況

魚種	産卵場として利用されていると考えられる干潟・藻場等
スズキ	湾北西部の浅場（神戸市）、淡路島北東岸の浅場（淡路市）、湾南東部の浅場（岸和田市～阪南市）
カレイ類（イシガレイ、マコガレイ）	湾北西部の浅場（神戸市）
ヒラメ	湾北西部の浅場（神戸市）
マダイ	湾南部の藻場（和歌山県田倉崎・友ヶ島）
ガザミ	湾北東部の沿岸部（堺市～高石市付近）に多く、好適な水域の利用は少ない。
クルマエビ	湾北西部の沖合域に多く、好適な水域の利用は少ない。
魚類 5 種の重ね合わせ	湾北西部の浅場（神戸市）、淡路島北東岸の浅場（淡路市）
エビ・カニ 2 種の重ね合わせ	湾北部の沖合域から湾東部の沿岸部に多く、好適な水域の利用は少ない。
全種の重ね合わせ	湾北西部の浅場（神戸市）、淡路島北東岸の浅場（淡路市）



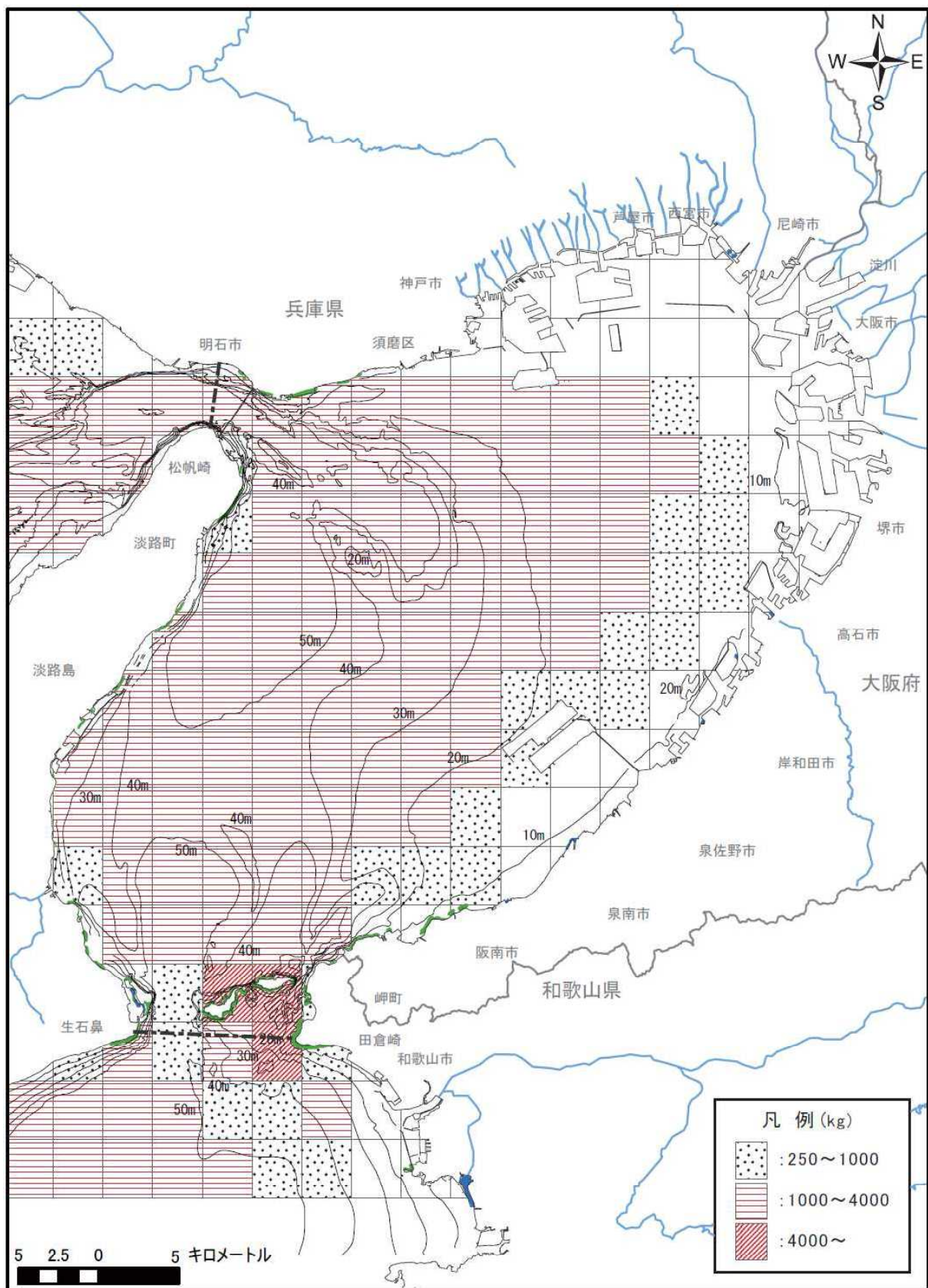
出典：水産庁：漁場環境評価メッシュ図，瀬戸内海（平成 11 年 3 月）より作成

図 10 (2) 主要魚種の漁場分布図（カレイ類）



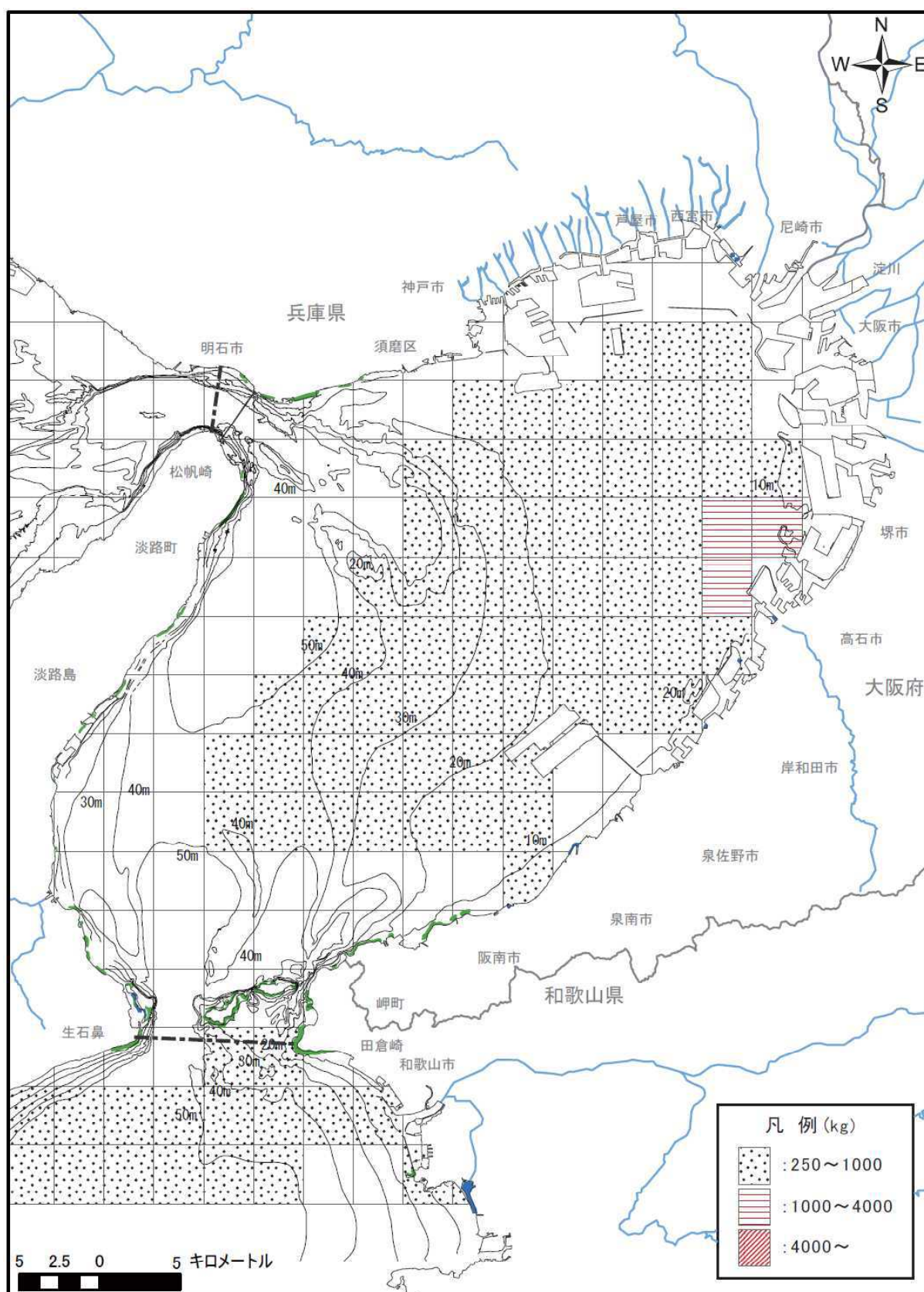
出典：水産庁：漁場環境評価メッシュ図，瀬戸内海（平成 11 年 3 月）より作成

図 10 (3) 主要魚種の漁場分布図（ヒラメ）



出典：水産庁：漁場環境評価メッシュ図，瀬戸内海（平成 11 年 3 月）より作成

図 10 (4) 主要魚種の漁場分布図（マダイ）



出典：水産庁：漁場環境評価メッシュ図，瀬戸内海（平成 11 年 3 月）より作成
 図 10 (5) 主要魚種の漁場分布図（ガザミ）